

<がん化学療法を受けられている患者さんへ>

(患者用)

患者さんの状態をより早く把握するために、電話連絡の際は、以下のことをお伝えください。

- ① 診察カードのID番号と名前
- ② 担当医：
- ③ 現在治療している化学療法の名前（抗がん薬名）
- ④ 最近の治療日
- ⑤ 下記の症状（いつ、どのような症状があらわれたか）

下記の症状がございましたら、**048-647-4898** までご連絡ください

<症状>

- 動悸、息切れ、空咳、息苦しさ、胸の痛み
- 38.0度以上の発熱（抗生物質が処方されている場合、内服しても熱が下がらない）
- 下痢がひどい（1日4回以上の便通もしくは水様便が継続し、水分がとれない場合）
- 嘔吐、吐気の持続や口内炎の痛みがひどく、24時間水分や食事が摂れない
- だるさがきつく、飲食もできず、日常生活を送ることが難しい（24時間）
- お腹が張って我慢できない苦しさ やお腹の激しい痛みがある
- 出血が止まらない（10分以上）
- 血圧が高い（上が180以上かつ、下が110以上）、逆に血圧が低い（上が90以下で、立ちくらみがひどく、起き上がれない）がある
- いつもより喉が渇く、水分摂取・トイレの回数が増えた
- 冷や汗、ふるえなどの低血糖症状出現の回数が増えた
- 広い範囲に湿疹・発疹などの皮膚症状があらわれた

<点滴部位>

- 点滴をした血管のまわりが痛む、赤くなっている、腫れている

<ポートがある場合>

- ポートの異常（漏れ、破損、いつもより時間がかかるなど）
- ポートのまわりが痛む、赤くなっている、腫れている

<連絡・問い合わせ>

自治医科大学附属さいたま医療センター
048-647-4898（ヨヤカ）

患者さまご自身の注意や早めの発見、対応も安全に治療していくうえで重要な要素を占めています。ご協力とご理解をお願い致します。

がん化学療法小委員会・薬剤部

2018年1月31日作成

2021年8月18日改訂4

2022年6月10日改訂5